

台湾 2・28 時局講演会

馬英九が目論む2・28事件の風化！

—歴史の生き証人、蕭錦文氏を迎えて—

馬英九政権下で台湾と中共はますます関係を深め、「平和的統一」の方向へ進んでいます。ミサイル配備を背景に、経済関係、人的往来、メディアの独占を通して、中共は徐々に台湾の独立性を無きものにしようとしています。一方で馬英九は、中国人が台湾人を大虐殺した2・28事件の記憶を風化させようとしています。2・28事件こそ、台湾人が建国に立ち上がった原点であり、無残に叩きのめされたことも併せて、決して忘れてはならない歴史です。

そこで、今年の第1部は、2・28事件の受難者であり、二二八紀念館設立当初よりボランティア・ガイドを務める蕭錦文氏をお招きしてお話を伺います。第2部は、チベット、ウイグル、南モンゴルの方々に、中国の巧妙かつ暴力的な侵略・支配を受けた経緯を語っていただき、それぞれの民族が文化と自由独立を守るため、中国の覇権主義とどう立ち向かうか、共に考える機会にしたいと思います。

- 日 時：2013年 **2月24日** (日) 13:30～16:30 (13:00 開場)
- 会 場：アルカディア市ヶ谷 (私学会館) 5階 穂高の間
東京都千代田区九段北 4-2-25 TEL: 03-3261-9921
[交通] 地下鉄・JR総武中央線「市ヶ谷」駅 徒歩3分
- 内 容：基調講演 国民党政権下で進む2・28事件の風化 【使用言語：日本語】
蕭 錦文 [二二八紀念館ボランティア・ガイド]
パネルディスカッション 中国の覇権主義にどう立ち向かうか
イリハム・マハムティ [日本ウイグル協会会長]
オルホノド・ダイチン [モンゴル自由連盟党幹事長]
ペマ・ギャルポ [チベット文化研究所名誉所長] * 予定
蕭 錦文 [二二八紀念館ボランティア・ガイド]
* コーディネーター：黄 文雄 [台湾独立建国聯盟日本本部前委員長]
- 参加費：1,000円 (学生：無料)
- 申込み：申し込みフォーム、メール、FAXにてお申し込みを。 【当日受付可】
申し込みフォーム：<http://www.ritouki.jp/cgi-bin/enquete/form0084.reg>
E-mail: wufijapan@googlegroups.com FAX: 03-3359-8475
- 主 催：台湾独立建国聯盟日本本部
〒162-0067 東京都新宿区富久町 8-24-2F TEL: 03-3351-2757 FAX: 03-3359-8475
E-mail: wufijapan@googlegroups.com HP: <http://www.wufi-japan.org/>
- 後 援：在日台湾同郷会、在日台湾婦女会、メルマガ「台湾の声」、日本台湾医師連合、
怡友会、アジア自由民主連帯協議会、日台交流教育会、日本政策研究センター、
台湾研究フォーラム、日本文化チャンネル桜、日本李登輝友の会
- 問合せ：TEL: 03-3868-2111

台湾 2・28 時局講演会 お申込書

お名前：

お電話：